



# 補正予算

全員賛成で可決

## 子どもの健康を願って

こども医療費

補正額…2893万円

平成23年9月から中学卒業までの医療費が無料となり、平成24年10月から窓口払いなしの制度がスタート。一人当たりの支給額の増加のため、増額補正されました。適正な制度運営など今後の課題について質疑がありました。

問 一人当たりの支給額の増加の要因は。

答 現物給付制度になったことで受診率が上がったため。

問 学校でのけがの対応

は。

答 こども医療費ではなく、日本スポーツ振興センター災害共済制度を利用してもらう。

問 病気予防の取り組み

などを実践している学校もある。学校別・地域別のデータの把握は。

答 取り組みをどう反映させていくことができるか研究していきたい。

## 親しみある公園へ

市内公園整備、遊具改修工事

補正額…1981万円

5カ所の公園で、改修や遊具の設置等が行われます。遊具の設置予定や整備方法などに質疑がありました。

問 整備内容は。

答 市沢公園の噴水施設を撤去し、西中央公園には複合遊具を設置する。

また、南台公園、富士見台第1公園、鶴ヶ岡中央公園に遊具を各1基設置する。

問 遊具の撤去後、再設置されている公園の今後の予定は。

答 今年度、全部で8カ所の公園に遊具が設置されるが、小規模な公園では安全面から設置が難しい。また、修繕費が予定

よりも多くなっている分、設置数が計画より減っている。

問 整備の検討方法は。

答 「公園施設等再整備検討委員会」において、利用状況や規模などから、遊具や防災上の位置づけなどを含めた整備方法を検討していく。

## 条例改正

全員賛成で可決

行政組織条例の一部改正

## より成果を上げる組織へ

市政改革の推進や市民ニーズへの適切な対応を図るべく、秘書室の独立と市民生活部から分離し、環境経済部を新設することが提案されました。

### ●主な質疑

問 秘書室を総合政策部から独立させる目的は。

答 市長の政策実現に向けたスピーディーな対応と確実な指示命令系統の確立を目指す。

問 秘書室と総合政策部とで、意見の食い違いが生じることもあり得るのでは。

答 指示命令系統が二極化するのではないよう連携を図っていく。

問 環境経済部を新設し

た理由は。

答 企業誘致や広域ごみ処理施設建設など、大きな施策に対する確実な成果を生み出すためである。

### ●主な意見

賛成 改正効果を發揮させ、市民の利益につながる体制を。

賛成 組織は人なりという面もあるので、適材適所の人員配置を。

### ◆議案に対する質疑

誠風会 山田 敏夫議員  
信政会 島田 典朗議員  
公明党 伊藤美枝子議員

日本共産党 塚越 洋一議員  
かがやき21 民部 佳代議員